

# The Rotary Club of KOBE-NORTH

Weekly  Bulletin

NO.3 通算 1900 回

2014～15 年度RIテーマ



## Light Up Rotary

クラブ会長テーマ

— 奉仕の輪・心の和 —

会長 松田 洋三 幹事 阪本 幸一

### 今週の例会プログラム(7月18日)

#### 「各委員長活動方針」

小塩出席、杉浦会報、八十島親睦、中西会員選考  
西岡会員増強、岡本R情報の各委員長

ソング: 追憶

### 次週の例会プログラム(7月25日)

#### 「各委員長活動方針」

岡プログラム、坂田プロバス、岡本R財団、  
石田米山奨学の各委員長

ソング: 浜辺の歌



【平成 26 年 7 月 11 日の例会より】

#### ≡ 会長報告 (松田会長)

台風 8 号が昨日近畿地方を通過しました。幸い神戸は大きな被害もなく、雨風も少なく良かったと思います。沖縄では大変大きな被害が出ています。TV ニュースで雨、風のすごい映像が放映されていましたが、大変お気の毒な事でした。

話は変わりますが、最近良く売れている本に「おかげさまで、生きる」という題名の本があります。読まれた方もおられると思います。東大の救急部の教授の矢作直樹先生が書かれています。どこから読んでも良いような本です。その中におかげさま (お陰様) という言葉が書いてあり、世の中生きている時にはいろいろな人の助けを借りているのですが、最近ではその様な事を少しも思はない人々が多くなり人と人とのつながりが希薄になって来ています。そのため何か事が起こるとすぐ訴えるという時代になり、お陰様という感謝の念がなくなり寂しい時代になっていると書いてあります。お陰様という心を忘れないようにしないといけないと思います。そのほか「気」というのは生命の源で、全身を駆け巡るエネルギーである。病は気からという言葉があるように、気をしっかりとさせれば、元気になり、気が弱々しくなれば病気に傾くということらしいです。皆様、気をしっかりとさせて元気に仕事やロータリーに活躍して下さい。

#### ≡ 幹事報告 (阪本幹事)

##### 1. 職業奉仕セミナーのご案内

日時: 2014 年 8 月 2 日 (土) 13:30~16:00

会場: 伊丹市立産業・情報センター6階 マルチメディアホール

例会場 ANAクラウンプラザホテル神戸 9F 〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目1 TEL. 078-291-1121

例会日 金曜日 18:30~19:30

事務局 ANAクラウンプラザホテル神戸 11F 〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目1

TEL 078-231-2211 FAX 078-231-2211

E-mail: knrc@ace.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://knrc.exblog.jp/>

講演：第1部「会社はだれのものか」 PDG 深川 純一（伊丹 RC）

第2部「企業の社会的責任」 PDG 安平 和彦（姫路 RC）

9月以降4回のセミナー予定

9月13日（土）職業奉仕神戸地域セミナー 12:30～ 東急イン（予定）

10月18日（土）職業奉仕西播地域セミナー 12:30～ 姫路商工会議所

12月 6日（土）職業奉仕但馬地域セミナー 12:30～ じばさん TAJIMI

2015年2月7日（土）職業奉仕淡路地域セミナー 12:30～ 洲本文化体育館

## 2. 2014-15年度 青少年奉仕セミナーの案内

日時：2014年8月31日（日） 受付開始 13:30～ セミナー 14:00～17.00（予定）

場所：神戸学院大学ポートアイランドキャンパス B館2階 203講義室

出席義務者：2014-15年度 会長・幹事・青少年奉仕委員長・入会3年未満の新会員

### \*お詫びと訂正

先週お配りしました、会費納入のお願いの中で、下期会費となっておりますところ上期の間違いでありますので、訂正をお願いします。

### 《他クラブの例会変更・休会のお知らせ》

神戸東灘 RC . . . . . 7月21日（月）祭日休会

### ⇒神戸北プロバスケットボールクラブ会長挨拶

平素は神戸北プロバスケットボールクラブに多大のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、5月には貴クラブ事務局の大和喜代美様に「孔子と論語について」の卓話をしていただきました。卓話は地域の皆様に公開しておりますが、大変好評で会員一同深く感謝しています。

プロバスケットボール委員長の坂田様からご紹介いただきましたように、7月9日の弊会の総会で今年度役員が決まりましたので、今年度役員4名でご挨拶に参りました。

今年度も従来どおり会員相互の親睦、他クラブとの交流を運営の柱にすえてまいります。昨年に行っている卓話の公開を今年度も実施して、少しでも地域のお役に立つように努めていく所存でございます。どうか本年も相変わりがせぬご支援を賜りますよう何分にもよろしくお願い申し上げます。



菅原会長 藤原副会長、中戸幹事 松田会長、弾幹事

### ⇒委員会・同好会報告

#### ・プロバスケットボール委員会

坂田委員長

神戸北プロバスケットボールクラブ平成26年度総会報告

この7月9日の総会に出席してきました。この日プロバスケットボールクラブの新役員の変更がありました。

会長	菅原 啓高	副会長	藤原 良一
幹事	弾 昌子	幹事	中戸 文代
監査	岩田 睦	顧問	吉川 哲朗

当ロータリークラブから松田会長、阪本幹事が出席され祝辞を頂きました。メーキャップ代につきどうなっているのか松田会長から質問があり、坂田プロバスケットボール委員長から、食事は出しませんの

で、これまで神戸北ロータリー会員はお茶代」として出席した時に会員 1 人 1,000 円寄付を幹事さんにお渡しすることで参加費のしないということにしています、という実情を報告しました。

## ⇨本日の例会プログラム

### 「五大奉仕委員長就任挨拶」

#### 茅園クラブ奉仕

今年度クラブ奉仕委員会としては、松田会長のテーマである“奉仕の輪、心の和”を基本にした例会を心がけ、親睦友好委員会、プログラム委員会、ロータリー情報委員会の下会員相互の親睦の輪を一層広げていければと思っています。

また、クラブ機能を充実させるためには会員増強が欠かせません。会員数が少ないと会員の負担も大きくなります。私も今まで何人かに声をかけましたが、会員数の少ないクラブは余計敬遠されるようです。一人の会員がロータリアンにふさわしい人を一人紹介すれば会員数は倍になります。会員増強委員、会員選考委員の下、皆様の強力なご支持をお願い致します。

例会出席率についても決して高いとは思われません。空席が目立つ例会は寂しいものです。活気ある例会にするためには出席率ももっと高くしなければなりません。出席委員会の下出席率向上に向け皆様のご協力をお願いいたします。

今はインターネット時代です。会報、広報委員会の下、ネット時代に乗り遅れないよう、これを活用しホームページの充実やFACEBOOKの活用など当クラブの広報をもっと積極的に考えてはと思っています。皆様のご意見を願います。

神戸北ロータリー・クラブ発展のため、クラブ奉仕の7つの委員会の皆様と共に頑張りたいと思いますので皆様のご指導、ご協力をよろしく願います。

#### 井関職業奉仕

職業奉仕は、他の奉仕団体にはない、ロータリーならではの特徵で、ロータリーの金看板、ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕にあると言われています。

職業奉仕とは、ロータリアンに職業を遂行するなかで、奉仕の理想を実現するために、ロータリーが支援、育成することです。

すなわち、職業奉仕は「職業人の人づくり」であり、その人づくりは「例会」でするものなので、まずは例会に出席して「心を磨くこと」、例会は「人生の道場である」とされています。

従って、活動方針としては、会員の皆様が職業人として奉仕を実現されるために活動されることの支援、育成をするということです。

具体的には、例会で短時間でも会員に職業奉仕につきお話しをして貰い、職業奉仕月間には職業奉仕に詳しい方に卓話を願って、勉強したいと思います。

#### 矢野社会奉仕

東日本大震災により被災地は、大きな被害を受けてから 3 年数か月経ちました。今年は社会奉仕委員会として7月31日から8月1日まで陸前高田の小学生15名と保護者5名の20人を神戸に招待し、阪神大震災から20年で復興した神戸の街を見て頂くという活動を予定しております。皆様の御協力よろしく願います。

#### 中西国際奉仕

国際理解と親善平和を推進することを目的とするのが、重点分野である



➤ 第1回会長幹事会

日時：2014年7月28日（月）18：00～ 場所：西神オリエンタルホテル

♪今週の歌♪

追憶

星かげ やさしく

またたくみそらを

仰ぎてまよふ

木陰を行けば

葉裏のそよぎは

思ひとせむとせし

澄ゆく心にしのはるる昔

ああ なつかし その日

## 被災地の子供たちに、復興の希望を！（簡略版）

ロータリー財団委員長 岡本 陽

6月21日～22日にかけて、松田会長・阪本幹事が、今回の事業についての打ち合わせを兼ねて、陸前高田ロータリークラブの50周年記念例会に参加されました。（写真）

会場でもあるホテルは、はるか向こうに見える海までの間に、何も建物が無いというところだったそうです。今回の事業の窓口である、陸前高田ロータリーは、会員数50名の数字こそ維持されていますが、運営には、苦勞されているとのこと。まして、子供たちは、なにもないかつての街に、たった一本生き残った松の木だけが印象的ではあるものの、この風景を毎日見続けている子供たちの心は苦しんでいるはず。会長・幹事は、「神戸に来てください。20年後には、きっと、緑と、街と人々が普通に生活しているようになるからね」と、声をかけてあげたいと願って準備してきたことに、確信をもって帰ってこられました。

子供たちの夏休みの日程などの関係で、7月31日～8月2日の間の日程で準備は完了しています。

松田会長が、地区補助金を利用して、準備して来られた、標記の事業について、地区から、財団に推薦する事業のリストへの、「不採択」の通知がありました。

しかし、不採択の通知をもらったからといって、事業を取りやめるわけにはいきません。7月の年度初めの理事会で、補助金不採択の結果、事業を全額、当クラブで負担して実行することの、承認をいただきました。

標記の事業が、子供たちのために役立つ事業であることには変わりがないし、ロータリークラブ活動の広報にも、寄与するものであることとの自負とともに、会員の皆様のご協力をお願いします。



陸前高田一本松